

42期生 2年生版 令和7年度学校教育自己診断 集計と考察

生徒数 213人 回答数 183人 (回答率 85.0%)

	質 問 項 目	1 よくあてはまる	2 ややあてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	42期 肯定率(%)	41期 前年度肯定率	40期 前々年度肯定率	前年度比
1	学校へ行くのが楽しい。	49	78	22	4	82.9	83.0	80.8	-0.1
2	学校は、進路についての情報をよく知らせてくれる。	65	81	5	2	87.8	95.4	83.2	-7.6
3	先生は協力して生徒指導にあたっている。	75	69	7	2	90.1	94.1	91.0	-4.1
4	先生は、いじめについて私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	69	73	9	2	92.8	92.8	87.4	0.0
5	担任以外にも保健室や相談室などで、気軽に相談することができる先生がいる。	55	57	32	9	80.7	73.2	77.8	7.5
6	ホームルームや授業などで将来の進路や生き方について考える機会がある。	82	63	6	2	93.9	94.8	89.8	-0.8
7	生徒会活動に関心を持ち、体育祭や文化祭等の生徒会行事に積極的に参加している。	57	59	24	13	83.4	75.8	76.6	7.6
8	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会が多い。	77	67	8	1	91.7	94.1	92.8	-2.4
9	教室やトイレ等が清潔に保たれるよう、清掃を行っている。	37	74	32	10	85.6	72.5	61.7	13.1
10	八尾北高校では、人権教育についての取り組みが、ホームルームをはじめ様々な場面でなされている。	78	69	5	1	91.7	96.1	94.0	-4.4
11	教室・特別教室・運動場などは、学校生活が快適に送れるように整備されている。	58	77	17	1	94.5	88.2	89.8	6.2
12	学校生活全般において、生徒がビデオ・スライドなどの視聴覚機器やコンピュータなどを使って学習したり発表したりする機会が多い。	65	73	13	2	92.8	90.2	92.8	2.6
13	学校は生徒1人1台端末(Chrome book)を効果的に活用している。	71	64	14	4	96.1	88.2	83.2	7.9
14	他の先生が授業を見学に来ることがある。	56	81	15	1	71.8	89.5	74.9	-17.7
15	授業や部活動を通じて、保護者や地域の人々とかかわる機会が多い。	34	41	56	22	59.1	49.0	47.9	10.1
16	授業や部活動・学校行事等を通じて、他の学校や幼稚園・保育園等との交流の機会がある。	37	43	47	26	56.9	52.3	50.9	4.6
17	外国籍生徒との交流が自然に行われている。	68	53	29	3	81.8	79.1	69.5	2.7
18	学校では生活規律や学習規律などの基本的習慣の確立に力を入れている。	57	76	19	1	88.4	86.9	87.4	1.5
19	この学校では、図書館が生徒に活用されている。	38	36	52	27	65.2	48.4	46.1	16.8
20	「社会への扉」では、進路（ライフプランの確立）や将来の社会参加につながる体験や参考になることがあった。	56	82	14	1	92.3	90.2	91.6	2.1